

社協シンボルマーク

社協 ひこね

【第175号】

平成25年12月1日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の
配分金やみなさまからの会費で作成してい
ます。



▲生徒と給食を共にする山野さん（左／女性）。子どもたちがメニューや食器の位置を上手に説明しました。

〇共に過ごすことで気づける「学び」

市内の小学校の多くは、主に「総合的な学習の時間」のなかで、高齢者や障がいのある方の不便さや困りごと等を理解する学習に取り組まれています。

亀山小学校でも4年生22人が市内で生活される盲導犬ユーザーで全盲の山野 ひろみさんをお招きし、お話を聞いた後、アイマスクを掛けて歩行する体験に取り組み、給食の時間も共に過ごされました。

単に「見えない」ということを理解するだけでなく、誰もが日課とする食事を通して、視覚に障がいがある方の「工夫」「できること」を知ることができ、不便さはあっても多くの部分で自分たちと「同じ」であることの学びを深められました。

★トピックス★

①歳末たすけあい運動
が始まります!!

(詳細：2ページ)

②H25彦根市社会福祉大会報告

(詳細：4ページ)

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳(テープ録音)による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

彦根市共同募金委員会からのお知らせ



歳末

運動期間 12月1日～12月31日**たすけあい運動がはじまります!**

『歳末たすけあい運動』は、共同募金運動の一環として新たな年を迎えるこの時期に、住民の参加や理解を得て、地域におけるさまざまな福祉活動を彦根市全域で取り組むものです。

みなさまからお寄せいただいた募金は、学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問や地域交流会、また、NPO、ボランティア、宅老所や地域サロンを実施しているグループ、子育てを支援する団体などが、歳末の時期に実施される活動に活用されます。

募金につきましては、任意で自発的なご協力をお願いしております。趣旨をご理解いただき、本年度も身近な地域で活かされる『歳末たすけあい募金』にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

募金の方法はこちら

☆自治会を通じて、各ご家庭にご協力いただいている戸別募金

☆個人の方や企業・団体様にご協力いただいている個人・法人募金

☆市内の各公民館や彦根市社協事務局に設置している募金箱への募金

平成24年度は、皆さまのあたたかい善意により

4,265,805円

の募金が寄せられ、「歳末」に行われる次の事業に活用されました。

- ☆子育てサークル等の活動を支援
- ☆学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問、地域住民参加の餅つき大会、クリスマス会等を支援
- ☆地域で活動するボランティアグループ等の活動を支援

昨年団体等が取り組まれた内容は、「社協ひこね」(第171号/H25.4.15発行号)に掲載しています。また、当会ホームページからご覧いただくこともできます。

<http://www.hikone-shakyo.or.jp/>

▲昨年度の『クリスマス会』でダンスを楽しむ親子（おひさま文庫）

3回シリーズ 第1回

モデル学区(地区)
社会福祉協議会
実践報告

彦根市社協の重点事業の一つとして、昨年度から取り組んでいる「学区(地区)社協モデル事業」。今回から3回にわたり、それぞれの活動の詳細をお伝えします。

千原福祉委員会

千原は住民同士のつながりが強く、この取り組み以前からふれあいサロンが開設されるなど、地域活動も比較的活発でした。

しかしながら、自治会結成から約40年が経過し、住民の高齢化・単身化を住民自身が少しずつ気にかけるようになると、新たな活動に取り組まれることになりました。

現在は、ふれあいサロンに加え、認知症予防のための取り組みや気になる方への友愛訪問活動、自治会広報紙への記事掲載、独自の広報発行も行われています。

また、それらの活動から気づいたことを話し合う「見守り会議」を開かれ、必要に応じ民生委員や福祉の専門職の参加も得ながらみんなで話し合い、今後の取り組みを決められるなど、千原の住民が安心して暮らせる地域づくりに取り組んでおられます。



▲見守り会議の様子。地域住民ならではの気づきは、「さすが」の一言=千原集会所で

松原ニュータウン
福祉委員会

新興団地として結成された松原ニュータウン自治会は、高齢化率はまだまだ低いものの10年、20年先の安心・安全な住民生活を見据え、主にふれあいサロンに取り組んでおられます。

比較的若い方も参加されるこのサロンは非常に活動的で、ウォーキングをはじめグラウンドゴルフや観光などのお出かけサロンにも積極に取り組まれ、住民同士のつながりが進んでいます。

また、特徴的なのは自治会住民への開催案内だけでなく、毎回の



▲城北学区社会福祉協議会会長の牧野さん

城北学区でも一部の地域で高齢化が進んでおり、学区社協としての活動強化も必要であるものの、まずは自治会を単位とした小地域福祉活動の強化に取り組むことにしました。

無理をせず、「できるところから」という感覚で一步一步進んでいければと思っています。



▲福祉委員主催で開かれた「介護予防」についての住民学習会=松原ニュータウン自治会館で

報告書で周知することによって、福祉委員の活動とサロンの存在を知ってもらえるような工夫もされています。

城北学区社会福祉協議会(以下「城北学区社協」)では、小地域での福祉活動強化を目指し、自治会の中で中心となつて福祉活動へ取り組んでくださる「福祉委員」の配置を働きかけることになり、千原・松原ニュータウンの2自治会が学区内のモデルとして取り組みを進められることになりました。この取り組みに城北学区社協、市社協が支援し、民児協とも連携しながら地域に根ざした活動が開始されました。

彦根市社会福祉大会を開催しました

今年の受賞者は？

23名・団体・企業に表彰状・感謝状を贈呈

10月6日(日)、ひこね市文化プラザエコーホールおよびメッセ棟1・2階にて「平成25年度彦根市社会福祉大会～♪奏でよう桜梅桃李（おうばいとうり）のハーモニー♪～」を開催しました。

長年にわたり彦根市の地域福祉の向上にご尽力いただいた個人および団体、企業の方々に表彰状および感謝状を贈呈いたしました。あわせて、市内のボランティアグループや福祉団体・事業所による展示・体験コーナーやステージ発表など盛りだくさんの内容で、来場者のみなさんに「ひこねのふくし」をPRしました！



圓城会長（写真左）より感謝の気持ちを込めて、表彰状をお渡ししました＝エコーホールステージにて

表彰状・感謝状の受賞者はご覧の方々です みなさまおめでとうございます！

表彰状	個人	岸田 初美 様 ひわだ きみこ 様 たにざわ つねお 様	中村 美和子 様 ふじた はるお 様 じょうぎ のぶ 様	入谷 信夫 様 みやじ かずお 様	原 尚樹 様 ばば こうぞう 様	
		みずすまし 様				
感謝状	個人	(故) 日夏 榮一 様	小野 敏信 様			
	団体・企業	高木・技研特別共同体代表 株式会社	高木造園代表取締役	高木淳一 様		
		株式会社フタバヤ 様	昭和電工ユニオン彦根支部 様	彦根商工会議所 様		
		大阪ガスサービスショップナカジマ 様	ピアゴ松原店 様			
		エフエムひこねコミュニティ放送株式会社 様				
電機連合滋賀地方協議会第2区地区連絡会議議長 津田真志 様						
株式会社湖光ケア 様	株式会社シガドライウィザース 様					

受賞者に

聞きました！

2名の受賞者に、表彰状を受けられた感想や、今後の活動に対する思いをお聞きしました。

- ささやかな奉仕ですが、長年続けられたことを嬉しく思い、光栄なことと感謝しています。ありがとうございました。
- 活動を楽しみにされている方が多いので今後も活動を続けたいが、後に続いてくれる人が現れないので悩んでいる。どうすればよいか…。

大会の内容をちょっと紹介！



左の写真は、体の不自由な方やお年寄りでも使いやすい日常生活用具「自助具」の体験コーナーの様子。子どもたちは興味津々でした。

右の写真は、サークルさんによる人形劇コーナーの1コマ。手づくりの中身に、親子連れのお客さんのココロもホッと温かくなりました。



開催報告 子育てフリートーク

9/10、東山児童館にて「しつけってどうしてるん？」をテーマに、普段抱えている子育ての悩みをみんなで話し合いました。子育て中のママのみなさんからはこんな話が出ました。

★イライラした時の気もちのやり場に悩めます。親にも心のバロメーターがあって…「落ち着け、私！」と言い聞かせてます。

★子どもを抱き返せない自分が歯がゆい。

★子どもの気もちに対する親の行動ってゆっくり考えたことが無かったし、改めて自分の行動を振り返ることができて少し冷静になれました。

しつけの裏にあるママさんたちの心の葛藤を感じ取れましたが、どれも子どもさんを大切に思ってこそその悩みですね。日々、子どもさんと向き合っている子育て、ありがとうございます。これからも彦根市社協はみなさんを応援していきます！

★子育て支援者のための ファシリテーション講座★

8/27、子育て支援センターや放課後児童クラブの職員さん、保育士さんなど多分野の方と共に、実践を通してファシリテーション術を学びました。ぜひ実践してみてくださいね！

ポストイットを使った方法は、最終的に進行役が無理矢理にまとめなくても自然に一つにまとまるし、なにより自分自身が気付ける！みんなで気付ける！ファシリテーションの技に感動しました。

聖泉大学専任講師 小澤克彦さん



災害支援のボランティアは初めてでした。当日は、彦根の人も合わせて300人以上のボランティアさんが来られていたので、“やさしい人がいっぱいいるんやなあ”と感じました。被害が大きくて、1日では作業が終わらなかつたけれど、“少しでも役に立てていたらいいな”と思いました。



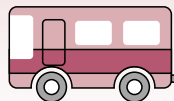
西村 研吾さん(彦根市高宮町在住・高校3年生)

活動者に インタビューしました！

災害支援

ボランティアバス

を運行しました。



9月16日(月・祝)に襲来した台風18号は県内に多くの被害をもたらしました。特に、対岸の高島市は市内を流れる鴨川の決壊により一部の集落が甚大な被害を被り、被災者自身での生活復旧が難しい状況であったことから、高島市社会福祉協議会が中心となり災害ボランティアセンターを設置され、ボランティアの力を借りて生活復旧活動にあたられました。



方々と高島市に赴き、家の泥出しなどのボランティア活動を行っていた。その他にも市内から多くの方々が赴かれたようであり、支援に携わっていただいたみなさま、本当にありがとうございました。

お知らせ 出合い ぶれ合い 支え合い

民生委員
児童委員
の活動

鳥居本民児協

◎介護施設で餅つき

デイサービスの介護施設で開設10周年記念を祝って餅つき大会が行われました。この日の利用者全員参加のもと、高齢女性の手際よい手返しと男性の力強い杵使いで、きれいなお餅につき上がりました。諺にあるように「昔取った杵柄」とはこのことかと感心しました。皆さんの慣れた手つきでアズキ餅とキナ粉餅に仕上げられ、出来上がったお餅を午後のおやつに美味しくいただきました。



5月27日(月)

【デイサービスセンター鈴の音】にて

【本件担当】尾原(自宅) TEL 22-4498

城南民児協

◎「平成25年度 城南学区敬老会」開催される

城南学区社会福祉協議会、学区自治連合会、学区民生委員児童委員協議会が中心となり平成25年9月16日(敬老の日)ひこね燦ばれずを会場に、多年にわたり地域社会のためにご貢献された皆様方に感謝し、そ

のご長寿をお祝いする会を開催しました。
当日は、300人近い方々の出席をいただき盛大に開催され、楽しい時間を過ごしていただきました。



【本件担当】

西村(自宅) TEL 24-6609

城西二民児協

◎今年も盛況裡に開催されました 第18回 さわやか会の開催

毎年恒例となった城西学区の敬老行事シルバークエストイブが去る9月14日(土)午後、城西小学校体育館を会場にして開催、当日は真夏日だったにも関わらず学区内高齢者が集い、楽しいイベントの数々に笑顔いっぱいひとときを過ごして戴きました。

(在宅高齢者との交流を深める会)の名称を変更して、去る10月2日(水)11時から彦根西高校に、地域高齢者40名を招いて生徒さんと動物のストラップ作りを、手づくり弁当を賞味、味加減も上々との評判、笑顔の絶えないひとときを楽しみました。

【本件担当】小倉 TEL 22-9174



◎認知症の種類と予防について

認知症にはいくつかの種類があり、脳神経細胞の異常が原因で起こる「変性性認知症」には、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、

しかし、認知症によるもの忘れは、朝食を食べたこと自体を忘れたりするなど、体験全体が抜け落ちたりします。認知症になったら何もわからなくなるのではなく、感情は保たれていますので、安心感をもって生活できることが大切です。

◎認知症と老化によるもの忘れの違い

老化によるもの忘れは、人の名前が思い出せない、朝食で何を食べたかを思い出せないといった体験の一部が思い出せないというものです。

◎認知症は病気で

認知症は加齢によるものとして見過ごされがちですが、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために、生活するうえで支障をきたしている状態をいいます。

保健師からのメッセージ 82 高齢者の健康

今回のテーマ
認知症について正しく
理解しましょう



簡単! 白い麻婆豆腐

<生涯骨太メニュー>

◎材料(2人分)

豆腐……………1/2丁(150g)
豚ひき肉(赤身)……………50g
長ねぎ……………20g
にんにく……………少々
しょうが……………少々
サラダ油……………大1/2
牛乳……………100ml
スキムミルク……………大1
④酒……………大1/2
中華スープの素……………小1
⑤片栗粉……………小1
⑥水……………大3/4
塩……………少々
すりごま(白)……………小2/3
ラー油……………適宜

◎作り方

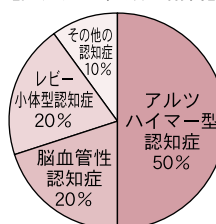
①豆腐は2cm角に切る。長ねぎ、にんにく、しょうがはみじん切りにする。
②牛乳とスキムミルクは混ぜ合わせておく。
③フライパンにサラダ油を熱し、①の長ねぎ、にんにく、しょうがを入れ、香りが出たらひき肉を加える。肉の色が変わったら、④を加えて炒める。
④豆腐と②を入れてひと煮立ちしたら、塩で味をととのえ、⑤の水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。
⑤器に盛り付け、すりごまとお好みでラー油をかける。



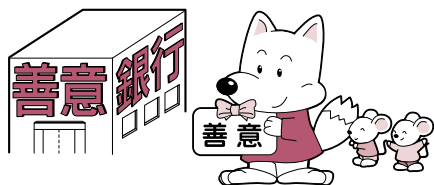
辛い麻婆豆腐に牛乳とスキムミルクを加えるとマイルドな味わいになります。カルシウムが豊富な牛乳や乳製品を取り入れて骨太に暮らしましょう。(転倒や骨折から寝たきりにならないように)

前頭側頭型認知症などがあります。他に脳梗塞などの脳の血管の異常が原因で起こる「脳血管性認知症」があります。

【認知症の種類と割合】



高血圧、糖尿病、脂質異常などの生活習慣病や喫煙などは、脳血管障害や脳血管性認知症のリスクを高めます。バランスのよい食事と適度の運動を心がけ、いつまでも活動的な生活が送れるようにしましょう。



あたたかい思いやり ありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成25年9月1日~10月31日

善意銀行預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
彦根市テニス協会	2,000円
宮元和江	10,000円
昭和42年度稲枝中学校卒業生一同(稲枝社協へ指定寄付)	46,500円
辻堂町老人会	2,224円
野田山堂	1,000円
野田山堂お客様一同	1,000円
エアロビックサークル野田山堂運動部	500円
デイサービスさくら 代表取締役 上田豊子(社協へ)	10,000円
匿名	300円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
彦根西高等学校家庭クラブ	手づくり雑巾
小野敏信	お米
北川 悟	はがき
清水源太郎	加湿器、ビデオテープ
デイサービスさくら 代表取締役 上田豊子	洗剤
匿名	紙おむつ
匿名	はがき
匿名	下着
匿名	未使用切手
匿名(3件)	お米

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは今後も活用できる物をよろしくお願いします。

○広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、または預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、名前をはっきり明記いただき「フリガナ」の記入をお願いします。(特に意思表示のない場合は、掲載させていただきます。)

○古切手・ベルマークなど分別のご協力をお願いします。

〈古切手、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△宇尾町老友会 △相互自工棟 △後三条シニアクラブ寿楽会
△彦根市立病院訪問看護ステーション △彦根市保険年金課年金係
△タカタサービス棟 △要約筆記サークルキャロット △榎北川化成 △高田労働組合 △彦根市精神障害者家族会“集まろう会”
△久保田久弥 △彦根市身体障害者更生会 △榎サンドアクシス
△木下恵美子 △岐阜経済大学演劇部 △彦根市立病院職員課
△コモンタウンゆうわ会 △彦根市税務課 △宮元和江 △小川秀夫
△幸町ボランティアひまわり会 △榎杉林自動車工業所
△中地区公民館(みなく〜)利用者一同 △彦根市シルバー人材センター
△榎ナイキ彦根工場 △夏原工業棟 △日夏保育園
△彦根市障害福祉課 △ニチイケアセンター彦根 △田原老人会
△榎シナプス △ゼロの会 △彦根市観光振興課 △浅井久之
△榎光田産業 △楠居徳子 △彦根市社会福祉課 △伊勢幾
△辻堂町老人会 △彦根市立病院医療相談室 △彦根市介護福祉課
△長浜赤十字病院医事業務課 △彦根市障害者福祉センター
△ミタニダンススタジオ △彦根郵便局 △八月十六 △匿名(10件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△相互自工棟 △辰己会 △木下恵美子 △岐阜経済大学演劇部
△幸町ボランティアひまわり会 △榎杉林自動車工業所 △中地区公民館(みなく〜)利用者一同 △「にじいろkids」 △日夏保育園
△辻堂町老人会 △北川 悟 △匿名(8件)

貸衣装 ニュース!!

- ・単品貸出OK!
- ・市外の方OK!
- ・お手頃価格でコーディネート♪

平成26年1月6日(月)より平成27年度振袖予約を開始します!

貸衣装 利用料金表		
女 性	留袖	3,000~25,000円
	訪問着・附下	15,000~18,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
	洋服	1,000~8,000円
男 性	紋服	6,000円
	モーニング	4,000~5,000円
	略礼服	3,000円
子 ども	祝着	5,000~7,000円
	七五三	5,000~8,000円
	男児スーツ	2,000~2,500円
	女児ドレス・スーツ	2,000~2,500円

※詳しくは下記までお問い合わせください。

【場 所】彦根市福祉保健センター別館1階
(彦根市平田町670)貸衣装室

【営業時間】月~金曜日8:30~17:15(祝日は除く)

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 電話:22-2821 FAX:22-2841

この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

彦根善意銀行からのお知らせ

大人用「紙おむつ」をお分けします。

彦根善意銀行では、多くの方々から「大人用紙おむつ」をご寄付いただいています。

この善意を一人でも多くの方々にお届けできるよう、「社協ひこね」を通じ市民のみなさまにお知らせし、お分けしますので、希望される方は下記までお申し込みください。

なお、メーカーやサイズ、種類、数量には限りがあり、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

申 込 先 彦根市社会福祉協議会内
彦根善意銀行 TEL: 22-2821
FAX: 22-2841

申込期限 平成25年12月19日(木)

※平成26年1月下旬にお渡しする予定です。

12月12日(木) 13:30～16:30**場所：彦根市障害者福祉センター**（彦根市平田町594）**高齢者・障がい者****なんでも相談会****in 湖東地域**

弁護士・司法書士・社会福祉士が内容に応じて相談をお受けする相談無料＆予約不要の相談会。高齢の方や障がいのある方、福祉関係者の方も相談していただけます。どうぞお気軽にお越しください。

【問合せ】彦根市社会福祉協議会

TEL：0749-22-2821 FAX：0749-22-2841

**毎週****水・金曜日****13:00～16:00****心配ごと相談**予約不要・相談料無料
秘密厳守**場所**彦根市福祉保健センター
別館2階相談室**相談できる内容**

困りごと全般

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
アレンジフラワー	12月26日(木)	AM9:30 ～ AM11:30	25名	教材費 2,500円	モダンな生け花で新春をむかえましょう。	12月13日(金) 【持ち物】 剪定ばさみ、新聞紙1日分
お楽しみ映画会	平成26年 1月15日(水) 2月19日(水) 3月19日(水)	①AM9:30～ ②PM1:30～	無	無料	懐かしの映画や話題の映画を上映します。	事前申込不要
カロム大会②	平成26年 2月25日(火)	AM9:30 ～ AM11:30	20名	無料	・指と頭の運動、カロムを楽しもう。 ・1人でも参加できます。	2月13日(火) 彦根カロムのルールに準じて行います。

①受講等ご希望の方はハガキ(FAX可)に、希望講座名、住所、氏名、電話番号を明記し下記までお申し込みください。

②人数制限のあるものは、先着順とします。

③その他、詳しいことにつきましては電話等でお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105彦根市田原町13-2 TEL 43-6700 FAX 43-6711

大好評!

社協クイズ 129

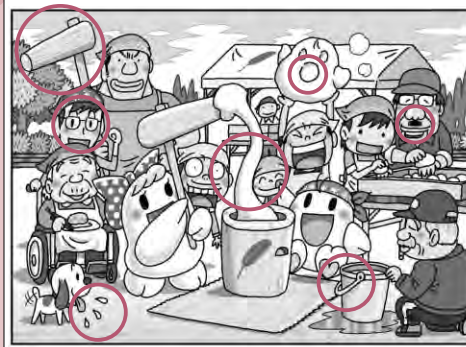
問題

はじまります!!「歳末○○○○○運動」!!
○○○○○の中に入る言葉は?

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっとな話題等をご記入のうえ、平成25年12月31日(火)(当日消印有効)までに〒522-0041 彦根市平田町 670 彦根市社協「社協ひこね」クイズ係 へてご応募ください。
抽選で5名様に「ふくしの店」からすてきなプレゼントを差し上げます。

前回(10月1日号)の答え



答え(7つ)

・バケツの取っ手の向き
・希望くんの形をしたおもちゃの口
・愛ちゃんががついているおもちゃの形
・左後ろのお兄さんの持っている棒の向き
・車椅子を押しているお姉さんのめがね
・犬のよだれの数
・右後ろでおもちゃをこねているお兄さんのひげ

当選おめでとうございます♪

小川 晴美さん 沢田 民子さん 西村 一真さん
菱田 直人さん 疋田 房さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。